

我が家の家計簿

ズバット!

診断

マイホーム
購入検討中 **or** 購入後

リアルな収支(数字)で
見えてくることは!?

夫は会社員で営業の仕事を行っています。ボーナスはありませんが、業績に伴って固定給に歩合給が加算される給与体系になっていることで、月によってばらつきはありますが、平均総支給は約50万円、手取り収入は約42万円です。

小学1年生と園児の子供がいますので、将来の学費に備えて貯金を行いたいのですが、浪費はそんなにしていないも拘わらず、毎月ギリギリの生活にな

Q 将来の子供の学費に備えて、貯蓄をしたが現状の家計で可能か。

2年前に家族念願のマイホームとしてマンションを2750万円で購入しました。借入先は住宅金融支援機構の長期固定金利のフラット35で35年ローンを組み、購入時にかかる諸費用や転居費用等は貯金を切り崩し支払いました。貯蓄の大半を費やしたため、貯金残高は200万円位へ減少しました。

り、なかなかお金が貯まりません。収入面では業績が伸び悩んでいる様子なので業績に一喜一憂する給与体系だと将来の不安も感じます。

削れるところは少しでも削り、貯蓄を増やし将来に備えたいと思っています。すのでアドバイスをお願いします。

2,750万円の新築マンションを購入

◎小倉北区在住 会社員1さん家族

夫38歳(会社員)、妻35歳(専業主婦)、長女7歳、長男4歳

| 収入 | | 【年間支出】 | |
|----------|----------|-----------|----------|
| 夫(手取り) | 420,000円 | 団体信用生命保険料 | 94,000円 |
| 児童手当 | 15,000円 | 自動車税 | 34,500円 |
| 計 | 435,000円 | 自動車保険料 | 60,000円 |
| | | こども保険保険料 | 13,000円 |
| | | 計 | 201,500円 |
| 支出 | | | |
| 住宅ローン | 85,700円 | | |
| 管理費・駐車場 | 27,200円 | | |
| 市県民税 | 10,000円 | | |
| 固定資産税 | 10,800円 | | |
| 自動車ローン | 10,800円 | | |
| 家電製品ローン | 20,000円 | | |
| 食費 | 40,000円 | | |
| 光熱費 | 30,000円 | | |
| 通信費 | 24,400円 | | |
| ガソリン代 | 10,000円 | | |
| 給食費(長女) | 3,500円 | | |
| 幼稚園(長男) | 33,000円 | | |
| 子供の習い事 | 23,000円 | | |
| 生命保険料(夫) | 18,100円 | | |
| 生命保険料(妻) | 2,400円 | | |
| 夫のお小遣い | 30,000円 | | |
| 雑費 | 45,000円 | | |
| 貯金 | 10,000円 | | |
| | 433,900円 | | |



(株) インシュアランスバンク
ファイナンシャルプランナー

松下 祐輔

プロフィール
1969年9月26日生まれの42歳
今までに住宅ローンを融資実行した件数は約500件。AFP(日本FP協会認定)、住宅ローンアドバイザー、貸金業務取扱主任者、証券外務員1種。趣味:1年に1回フルマラソンを走る(年々タイムが更新し今年ベストの3時間50分)

A いくら節約できるではなく、いくら貯金ができるかを目標に、楽しく生活しましょう。

確かに、浪費はしてないと言っている通り、家計簿から見ても贅沢をしているというイメージではないようです。ギリギリの生活と言われる中で、しっかり月1万円の貯金をしているのは立派ですが、2人の子供の学費もさることながら、1さんのローン完済年齢が71歳であることを考えると繰上返済原資の貯蓄も併せて考えていきたいと思います。

光熱費は4人家族であれば全国平均は2万円程度ですし、携帯電話などの通信費も使用頻度にマッチしたプランを選択することで節約が可能になります。

雑費に関しては、一時的な出費も含まれるとは思いますが、例えば、「医療費」や「外食費」などに項目を設けてしっかり支出管理を行うことをお勧めします。

初めのうちは家計のスリム化である節約はダイエットを行うのと同じくらい大変なので、目標を決めてスタートするとよいでしょう。

いくら節約できるかではなく、毎月いくら貯金をしたかかを考えることで、節約を、生活を楽しくしてまいります。

現状の家計簿だと貯金を崩すしかありませんが1さんは10年間の住宅ローン減税が受けられます。あと8年間は借入金

の年末残高の1%に相当する額が所得税や住民税から戻ってきますので20万円程度の年間支出分については、こ

の減税分を上手に使うとよいでしょう。次に節約で減らせる支出項目をみていきましょう。

国平均は2万円程度ですし、携帯電話などの通信費も使用頻度にマッチしたプランを選択することで節約が可能になります。

雑費に関しては、一時的な出費も含まれるとは思いますが、例えば、「医療費」や「外食費」などに項目を設けてしっかり支出管理を行うことをお勧めします。

初めのうちは家計のスリム化である節約はダイエットを行うのと同じくらい大変なので、目標を決めてスタートするとよいでしょう。

いくら節約できるかではなく、毎月いくら貯金をしたかかを考えることで、節約を、生活を楽しくしてまいります。

現状の家計簿だと貯金を崩すしかありませんが1さんは10年間の住宅ローン減税が受けられます。あと8年間は借入金

の年末残高の1%に相当する額が所得税や住民税から戻ってきますので20万円程度の年間支出分については、こ

の減税分を上手に使うとよいでしょう。次に節約で減らせる支出項目をみていきましょう。

光熱費は4人家族であれば全国平均は2万円程度ですし、携帯電話などの通信費も使用頻度にマッチしたプランを選択することで節約が可能になります。

雑費に関しては、一時的な出費も含まれるとは思いますが、例えば、「医療費」や「外食費」などに項目を設けてしっかり支出管理を行うことをお勧めします。

初めのうちは家計のスリム化である節約はダイエットを行うのと同じくらい大変なので、目標を決めてスタートするとよいでしょう。

いくら節約できるかではなく、毎月いくら貯金をしたかかを考えることで、節約を、生活を楽しくしてまいります。

現状の家計簿だと貯金を崩すしかありませんが1さんは10年間の住宅ローン減税が受けられます。あと8年間は借入金

の年末残高の1%に相当する額が所得税や住民税から戻ってきますので20万円程度の年間支出分については、こ

の減税分を上手に使うとよいでしょう。次に節約で減らせる支出項目をみていきましょう。

光熱費は4人家族であれば全国平均は2万円程度ですし、携帯電話などの通信費も使用頻度にマッチしたプランを選択することで節約が可能になります。

雑費に関しては、一時的な出費も含まれるとは思いますが、例えば、「医療費」や「外食費」などに項目を設けてしっかり支出管理を行うことをお勧めします。

初めのうちは家計のスリム化である節約はダイエットを行うのと同じくらい大変なので、目標を決めてスタートするとよいでしょう。

いくら節約できるかではなく、毎月いくら貯金をしたかかを考えることで、節約を、生活を楽しくしてまいります。

現状の家計簿だと貯金を崩すしかありませんが1さんは10年間の住宅ローン減税が受けられます。あと8年間は借入金

の年末残高の1%に相当する額が所得税や住民税から戻ってきますので20万円程度の年間支出分については、こ